

# 目次

凡例

資料解説

一	ゾルゲを中心とする国際諜報団事件（内務省警保局保安課）	一
(一)	事件の概要	三
(二)	被檢舉者の身元、罪名及主要人物の経歴其他	七
(三)	国際共産党対日諜報機関の本質及任務	二二
(四)	コミンテルン情報局より本機関設立の経緯	二五
(五)	諜報機関の組織及連絡	二六
(六)	機密部員の地位と其の活動	三五
(七)	諜報機関に対するモスコ―本部の主要指令	三七
(八)	諜報機関の資金関係並重要押収物件	七九
(九)	諜報機関に依る政治的工作	八〇
(一〇)	非諜報機関員の容疑事実	八一
(一一)	無線通信施設概要	八六
(一二)	使用暗号の概要	九三
(一三)	諜報機関と他の組織との関係並に諜報取締上の参考事項	九六
(一四)	事件の発表に対する各方面の反響	一〇〇

二	リヒアルド・ゾルゲの手記(一)……………	二二
三	リヒアルド・ゾルゲの手記(二)……………	二七
第一編		
第一章	日本および中国における私の諜報グループの概要……………	一九
第二章	コミンテルンとソヴェト共産党……………	一四七
第三章	私の活動分野としての極東……………	一五四
第四章	私の諜報グループと一九三〇年一月から一九三二年十二月までの間における中国での活動……………	一五五
第二編		
第一章	日本における私のグループの諜報活動……………	一七一
第二章	私のモスクワ滞在中における中央当局との直接の連絡……………	二〇七
第三章	ドイツ共産党員としての私の経歴……………	二二三
四	検事訊問調書(第三十四回—第四十七回)……………	二三三
五	予審判事訊問調書(第一回—第四十五回)……………	三〇九
六	予審終結決定……………	四六七
七	東京地裁判決文……………	五〇五
八	大審院上告棄却決定……………	五三三
解説	歴史のなかでの「ゾルゲ事件」……………	五三七